

第4回岸彩乃杯シンクロナイズドトランポリン大会 実施要項

主催・主管	小松市トランポリン協会
後援	小松市、小松市教育委員会、(公社)小松市スポーツ協会、北國新聞社、テレビ小松
期日	令和6年11月3日(日) (参加人数によっては、令和6年11月2日(土)より大会を開催いたします。)
会場	小松総合体育館 〒923-0026 石川県小松市下牧町69番地 Tel: 0761-21-8005
競技規則	公益財団法人日本体操協会制定「2022-2024年トランポリン採点規則」による。 ただし、一部本大会特別規則に則って行います。(別紙参照)
使用器具	FIG認定器具 ユーロトランポリン(4mm×4mm テープベッド)
競技部門	全部門男女の区分なしで行います。 1, 小学生の部 2, 中学生の部 3, 高校生以上の部
参加資格	<ul style="list-style-type: none">・公益財団法人日本体操協会に2024年度の登録を済ませた者。・各カテゴリーとも、2024年度の年齢区分に参加のこと。・年齢区分の異なる相手とペアと組む場合は、そのペアにおいて上位選手のカテゴリーでの出場を認める。・チームの異なるシンクロペアを認める。男女のペアも認める。
競技方法	<ul style="list-style-type: none">・予選は第一演技と第二演技を実施する。・第一演技は本大会特別規則による(別紙参照)・予選上位8位までのペアが決勝に進出し、決勝は0点スタートにて順位を決定する。 ただし、参加チーム数によっては、決勝進出チーム数が変動する。・全部門、参加者が1ペアであっても競技は成立する。・スポッターの配置については、ダブルスポッターを推奨し、シングルスポッターを義務とする。
表彰	各部門とも6位まで表彰し、1位~3位のペアにはメダルを授与します。

参加料 1ペア 5,000円

申込方法 ・参加申込書に必要事項を記入の上、期日までに郵送又はメールで申し込みください。

〒923-8767 石川県小松市幸町2-87 岸直美

メールアドレス：kishiayano.cup@gmail.com

申込締切：令和6年9月28日（土）必着

・振込受付期間に、振込にて送金してください。

振込口座：北國銀行 小松中央支店 普通 443872 岸 直美

振込受付期限：令和6年9月30日（月）まで

・期日までに申し込み、振込がない場合は参加申し込みが無効になります。

・期限以降の変更による費用の返金はありません。

大会保険 ・参加選手に対して練習から競技終了までスポーツ傷害保険をかけます。

・発生した傷害の補償につきましては、加入したスポーツ傷害保険の範囲内とします。

・保険料は参加費に含まれます。

撮影について ・本大会は、記録のため大会スタッフによる写真および映像を撮影します。各選手の肖像権に関しては大会参加申し込みにより、了承を得たものとします。ただし、大会期間中の申し出により、関係者を含め、一切の自身の写真および動画の掲載や利用を禁止することができます。

・撮影許可書の発行はありません。マナーを守り、撮影を行ってください。

その他 ・公式日程は、10月中旬頃郵送又はメールにてお知らせいたします。

・競技カード、棄権・変更届を、当日受付の際にご提出ください。（後日ご連絡いたします）

・感染拡大対策に関する制限はありません。各自、体調管理に気をつけてください。

・お問い合わせにつきましては、下記の連絡先に受け付けてください。お返事までに数日頂く場合がございますので、予めご了承ください。

メールアドレス：kishiayano.cup@gmail.com

《シンクロ大会特別規則》

1, 競技方法

予選は、第一演技および第二演技を各一回実施し、その合計得点によって上位 8 ペアの決勝進出を決定する。決勝は、予選得点の低いペアから順番に第二演技を行い、決勝演技のみの得点をもって、最終順位を決定する。参加ペアが 8 ペアに満たない場合も、決勝を行う。ただし、参加チーム数が 8 ペア以下の場合、決勝進出チーム数は最大 6 ペアとする。

第一演技

- ・第一演技の難度点は算入されない。
- ・第一演技の要求種目は第二演技で実施しても難度点に算入される。
- ・**第一演技は異なる 10 種目で構成されなければならない。**
- ・**競技カードと演技内容が異なった場合、中断となる。**
- ・360 度回転以上の宙返り種目を、前方系、後方系各 1 種目以上を入れなければならない。(姿勢は自由)この要求種目には、競技カードに*印を 2 個つけなければならない。また、要求種目が入らなかった場合は、得点を 0 点とする。

第二演技

- ・下限難度を 1.5 とする。
- ・上限難度の制限は設けない。
- ・第二演技は異なる 10 種目で構成されなければならない。
- ・全部門、演技構成の中には 3/4 回転以上の宙返りを 1 本以上入れなければいけない。また、下限難度に満たない場合もしくは 3/4 回転以上の宙返りを 1 本以上入れていない場合は、0 点とする。「膝落ち」「四つん這い落ち」は演技として認められず、行った時点で中断とする。
- ・難度のないフィートバウンスは、演技構成の中に何本入れても減点を行わない。

2, 採点方法

- ・公益財団法人日本体操協会制定「2022-2024 年トランポリン採点規則」に基づいて行う。
- ・今大会はシンクロマシンを使用せず、審判員による同時性の採点となります。

3, その他

服装は各ペアで極力合わせる。また、服装に関する減点はありません。